

科目名	プログラミングの基礎(1)	科目コード	51220
-----	---------------	-------	-------

学科名・学年	環境都市工学科・2年
担当教員	井林 康（環境都市工学科）
区分・単位数	履修単位科目・必修・1単位
開講時期・時間数	前期，30時間【内訳：講義 30】
教科書	中村理一郎ほか，FORTRAN 基礎編 - 文法と理工学問題，森北出版
補助教材	プリント
参考書	

【A．科目の概要と関連性】

科学技術計算でしばしば用いられる，FORTRAN 言語によるプログラミングの基礎を学ぶ．

【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(D)と主体的に関わる．

この科目の到達目標と，各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す．

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
FORTRAN を用いた簡単な計算を理解する		d2
選択と繰り返しと関数を理解する		d2
配列と文字処理を理解する		d2

【C．履修上の注意】

ホームルームにおける授業と，端末室における実習授業を行うため，場所をその都度指示する．プログラミングの習得は，人により進捗や理解度がかなり異なるため，自分から意欲的に課題に取り組む姿勢が必要となる．授業中の態度が著しく悪い場合，また欠席や遅刻の回数に応じて，評価からの減点を行うことがある．

【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する．50 点以上を合格とする．

定期試験（20％）【内訳：前期末 20】

レポート（70％）

その他の試験（10％，小テスト）

【E . 授業計画・内容】

前期

回	内容	備考
1	授業の導入とプログラミングの基礎	
2	簡単な計算(1)	
3	簡単な計算(2)	
4	簡単な計算(3)	
5	選択と繰り返しと関数(1)	
6	選択と繰り返しと関数(2)	
7	選択と繰り返しと関数(3)	
8	選択と繰り返しと関数(4)	
9	配列(1)	
10	配列(2)	
11	配列(3)	
12	文字処理(1)	
13	文字処理(2)	
14	文字処理(3)	
-	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	